

2月20日(木) 12:50開場

川島隆太氏、陰山英男氏による、

宮城県

女川町の教育と人づくりを考える 講演会



平成26年2月20日(木)

会場：女川総合体育館(宮城県女川町)

12:50 開場
13:10 講演会
14:10 ワークショップ
14:50 構想会議
15:50 終了
(※参加自由、入場無料)

産業振興、若い世代の定住化促進は、女川町をはじめとする沿岸部の復興には欠かせませんが、これを推進するための方策の一つは、「教育」と「人づくり」であると言えます。

数年後の女川町や沿岸各自治体の状況を見据え、子どもや親世代の方々が充実した暮らしができるよう、まず、女川町の幼少期から一貫した「教育」と「人づくり」のあり方とともに、復興まちづくりが一体となって取り組むための方策を考えるきっかけとなる講演会を開催いたします。

講演会后、保小中校、家庭、地域、産業界等の対応策も構想会議内で検討します。

参加自由・入場無料ですので、奮ってご参加ください。

【講師紹介】

川島隆太氏 東北大学加齢医学研究所教授(脳機能開発研究分野)

同所スマート・エイジング国際共同研究センター長。脳機能イメージング技術による「脳を鍛える」をコンセプトした新産業の創成に成功。脳科学の知識を広く社会に啓蒙・普及。脳機能イメージング基礎研究成果の応用により、認知症高齢者や健康人の認知機能を向上させる「学習療法」の開発と普及に成功(平成18年度末に全国で400以上の施設で約6000名の認知症患者のケア。一人年間10万円の介護保険費用の支出軽減効果と試算される。仙台市、品川区、横浜市、岐阜県など全国56自治体で高齢者福祉に活用)。

また、研究の傍ら、文部科学省や各自治体等において、子どもの望ましい成長・育成のための指導・助言に尽力。

各府省会議委員等多数歴任。県内においては、県教育振興審議会副会長、県「学ぶ土台づくり」推進プログラム策定懇話会座長、仙台市「学習意欲」の科学的研究に関するプロジェクト会議座長等、他県では教育行政顧問等多数歴任。

陰山英男氏 立命館大学教育開発推進機構教授(立命館小学校校長顧問兼任)

文部科学省・中央教育審議会教育課程部会委員。大阪府教育委員会委員長。元教育再生会議委員(第一次安倍内閣)。山口小学校教師時代から、反復学習や規則正しい生活習慣の定着で基礎学力の向上を目指す「陰山メソッド」を確立し、脚光を浴びる。

2003年4月尾道市立土堂小学校校長に全国公募により就任。百ます計算や漢字練習の反復学習を続け基礎学力の向上に取り組む一方、そろばん指導やコンピューターの活用など新旧を問わず積極的に導入する教育法によって子供たちの学力向上を実現している。

会場のご案内



【アクセス】

会場: 女川町総合体育館(電話: 0225-53-3151)

所在地: 〒986-2261 宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原190女川町総合運動場内

三陸自動車道 石巻河南ICより、石巻バイパスを經由し、その後、

- ・県道192号線稲井地区経由の場合は約30分。
- ・牧山トンネル経由、国道398号線渡波地区経由の場合は約40分。

※駐車場については、当日、現地スタッフにご確認ください。

※駐車場は会場から離れた場所になることがありますので、お早めにお越しください。